

ランデュース ブレーキkit取扱説明書



〈取付例〉



③キャリパーのほぼ中央にローターが来ていればOKです
中央に来ていない時は付属の皿で調整を行って下さい



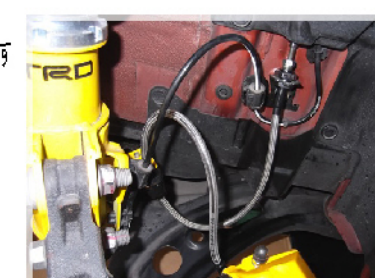
〈フロントキャリパー〉
取付



④キャリパー取付ブラケットにネジロック(※付属品)を塗り規定トルクにて締め付ける(※締め付トルクは別紙参照)



①前ローターキャリパーを取り外します
必ず、ナックル部はタイヤプライ等で止を取りを行い
止めの処理を行って下さい
(振動の原因になります)



⑤施工と同じ様になるべく緩やかな
油が引いてブレーキを取付けて下さい。
又、オイルやワックス等に
干渉しないようホイルディスクに
無いかチェックして下さい

(リフトから地面に降ろした状態でも
入行アングを左右に動かし
干渉していないか点検して下さい)



②ブラケットを使ってローター&キャリパーを仮取付します

※ブラケットにローター&キャリパーが干渉する場合は
アジャスター等で切り取り
止めの処理を行って下さい



〈フロントのみの場合〉

ブレーキオイルを入れてエア抜きを行い
oilモレが無ければ完成です！！

**注:エア抜きのブリーダーの横から
モレたオイルはパーツクリーナー等で十分に
脱脂を行って下さい
オイルが残っているとペイントが剥がれます。
※ゴムキャップ取付後も同様に
脱脂又は水洗いを十分にして下さい**

注意:慣らし走行が必要です

取付直後はキャリパーの性能が100%出ていません
早目のブレーキをお願いします。ローター面の切削、
キズが無くなるまで安全運転を心がけてください
慣らし走行後、必ずオイル漏れや干渉が無い点検し
て下さい

※慣らし走行後、ブレーキを踏んで振動(キックバック)が出る場合は、ナックル部のガタ等をチェックして下さい。
※サビ防止の為、ローターのベンチレーション内部に止め用OILが塗ってありますが、走行初期にホイル内側に飛び散る事があります。その場合は洗剤等で洗い流して下さい。
※ホイルは定期的に増す締めして下さい。
ホイル鳴きがある場合、ホイルディスク面にグリス等を塗って増す締めして下さい。